

新型コロナウイルス感染症への対応について（経過報告）

○新型コロナウイルス感染症に関する国・県の動き（対処方針等）について

5月14日 緊急事態宣言の区域変更（一部地域の宣言解除）

以下の特定警戒都道府県を除く39県で宣言を解除

特定警戒都道府県：北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、京都府、大阪府、兵庫県
(5月19日全員協議会報告済み)

5月25日 緊急事態解除宣言

・対象地域：全国

1 佐賀県・佐賀市の感染者発生状況

○ 感染者の状況

【佐賀市の状況】

◇ 7月22日以降、42例の陽性を確認
(8月5日 20時45分現在)

※ 3/13～4/29まで12例

(特徴)

- ・30代以下が約3/4を占める。
- ・接客を伴う飲食店でクラスターが発生
- ・福岡との接点が疑われる事例が11例

◇ PCR検査数

(8月5日 20時45分現在)

2,822件。

うち、陽性121件 ※再陽性2件含む
(陽性率4.3%)

発生日	年代	性別	感染集団等
7月22日	20歳代	男性	福岡市内ダンスクラブA
	30歳代	男性	福岡市に通勤
7月25日	10歳代	女性	福岡市内の専門学校生
	20歳代	女性	福岡市内ダンスクラブB
	20歳代	女性	福岡市内ダンスクラブ(単)
7月28日	20歳代	男性	
7月30日	30歳代	女性	集団A(フコク生命)
7月31日	50歳代	男性	集団B(広島出張)
	50歳代	男性	集団B(広島出張)
	30歳代	男性	月の下
	20歳代	女性	月の下
	30歳代	女性	月の下
	40歳代	男性	月の下
8月1日	50歳代	男性	集団B(広島出張)
	50歳代	男性	集団B(広島出張)
	20歳代	女性	集団B(広島出張)
	30歳代	男性	月の下
	80歳代	女性	集団B(広島出張)
8月2日	20歳代	男性	月の下
	30歳代	男性	月の下
	30歳代	女性	集団B(広島出張)
	20歳代	女性	福岡市内の専門学校生
8月3日	20歳代	男性	集団C(フードコート)
	20歳代	男性	集団C(フードコート)
	30歳代	女性	集団A(フコク生命)
	50歳代	女性	集団B(広島出張)
	10歳代	女性	福岡市内の専門学校生
	30歳代	男性	集団C(フードコート)
8月4日	20歳代	女性	福岡市内ダンスクラブC
	20歳代	女性	福岡市内ダンスクラブC
	50歳代	男性	集団D(パブ)
	20歳代	男性	福岡市に通勤
	30歳代	女性	
	10歳代	男性	福岡の陽性者と接触
8月5日	50歳代	女性	集団D(パブ)
	20歳代	男性	集団D(パブ)
	30歳代	男性	
	50歳代	女性	
	40歳代	男性	
	20歳代	女性	
	50歳代	男性	

【県内の状況】（8月5日 20時45分現在）

居住地	感染者数（人）			居住地	感染者数（人）		
	計	第1波 3/13～5/16	第2波 7/20～		計	第1波 3/13～5/16	第2波 7/20～
佐賀市	54	12	42	吉野ヶ里町	2	1	1
唐津市	11	4	7	基山町	1	0	1
鳥栖市	8	2	6	上峰町	0	0	0
多久市	5	1	4	みやき町	1	1	0
伊万里市	1	1	0	玄海町	1	1	0
武雄市	7	5	2	有田町	5	5	0
鹿島市	0	0	0	大町町	3	3	0
小城市	6	2	4	江北町	2	0	2
嬉野市	1	0	1	白石町	7	6	1
神埼市	2	0	2	太良町	0	0	0
県外	4	3	1	計	121	47	74

※再陽性者数を含む(有田町、白石町で各1)

【国内感染流行地等との比較】

◇ 新型コロナウイルス感染増加数（直近1週間）（人）

都道府県	人口	感染者数		感染者増加数 7/29-8/4 (7日間)	感染率 (10万人当たり)
		7/28	8/4		
全国	127,094,745	32,244	41,455	9,211	7.2
東京都	13,515,271	11,611	14,022	2,411	17.8
大阪府	8,839,469	3,430	4,720	1,290	14.6
福岡県	5,101,556	1,527	2,349	822	16.1
佐賀県	832,832	67	111	44	5.3
沖縄県	1,433,566	231	637	406	28.3
佐賀市	231,896	18	47	29	12.5
福岡市	1,596,953	821	1,340	519	32.5

【市長メッセージ（8月1日）】

全国的に感染が拡大し、毎日のように1日の感染者数が過去最多を更新しています。市民の皆さまには、感染のリスクは常に身近にあると認識して頂き、これまで以上に緊張感を持って「新しい生活様式」に取り組み、感染予防に努めて頂きますようお願いいたします。

これから夏休みやお盆休みで、県外への旅行や帰省を計画されている方もいらっしゃると思いますが、特に感染者の多い地域と往来する際には、くれぐれも油断をしないで、3密(密閉、密集、密接)を避け、マスク着用や手洗い等を徹底して頂きますようお願いいたします。また、福岡市内の「クラブ」など感染リスクの高い場所に行くことは、当面控えて頂きますようお願いいたします。

最後に、感染された方々などへの事実と異なる噂や風評、差別や偏見は決して許されるものではありません。市民の皆さまには、お互いを思いやる心と人権意識を持って、冷静な行動をお願いいたします。

今後も市民の皆さまとともに、この「コロナ危機」を一丸となって乗り越えたいと思っておりますので、引き続き冷静な対応とご理解、ご協力をお願いいたします。

【知事メッセージ（8月3日）】

最近の県内の感染事例については、「接待を伴う飲食店(横などについて接待を行う店)」を媒介としたケースが急増している状況です。

県民の皆さん、「接待を伴う飲食店(横などについて接待を行う店)」については、お店側も利用者側もお互い最大限の警戒をお願いします。

マスク着用、手洗い、3密を避けるなど基本的な感染予防の徹底をお願いします。また、食事などマスクを外さざるを得ない場合や県外の方々との接触がある場合は、特に感染予防を意識した行動をお願いします。

2 対策本部会議の開催状況

	開催日時	内 容
第 21 回	R2. 5. 28 (木) 11:00	○佐賀市における対策本部体制 ○6月1日以降の市有施設の取り扱い ○感染拡大防止に係るガイドライン
第 22 回	R2. 6. 30 (火) 10:30	○国内・県内における感染者情報の確認 ○特別定額給付金及び経済支援策の申請・給付状況
第 23 回	R2. 7. 22 (水) 10:00	○感染者情報の確認 (県内 48、49 例目) ○国・県の対応 ○感染者発生時の施設・イベントの取り扱い
第 24 回	R2. 7. 22 (水) 20:30 【当日 2 回目】	○感染者情報の確認 (県内 50～55 例目/佐賀市 13、14 例目) ○施設の取り扱い
第 25 回	R2. 7. 26 (日) 10:00	○感染者情報の確認 (県内 56～66 例目/佐賀市 15～17 例目) ※県内 52～55 例目の追加情報確認
第 26 回	R2. 8. 1 (土) 15:00	○感染者情報の確認 (県内 66～86 例目/佐賀市 17～29 例目) ※県内 66 例目の追加情報確認
第 27 回	R2. 8. 5 (水) 16:00	○感染者情報の確認 (県内 77～111 例目/佐賀市 21～47 例目) ※県内 77～86 例目の追加情報確認 ○所管施設等で新型コロナウイルス感染症患者が発生した場合の施設消毒 ○今後の新型コロナウイルス感染症対策

3 市の対応状況

(1) 小中学校関係

児童生徒や教職員及びその同居家族等に感染症が発生した場合の対応

発生状況	対応
児童生徒の同居家族等が濃厚接触者とされた場合	・結果が陰性と判明するまで当該児童生徒の登校見合わせ (出席停止)
児童生徒の同居家族等が感染者と判定され、児童生徒本人が濃厚接触者に特定された場合	・当該学校は、直ちに臨時休業 ・当該児童生徒がPCR検査結果陰性であった場合は、学校再開 ・当該児童生徒の登校については、保健福祉事務所と協議の上判断
児童生徒本人が感染者と判定された場合	・当該学校は、直ちに臨時休業 ・当該学校の校舎・施設を消毒する。 ・当該校以外の小中学校も感染の広がり状況により臨時休業とすることもある。 ・学校再開は、保健福祉事務所の指導に従い市教委で決定

※教職員についても、児童生徒に準じた扱いとする。

(2) イベント関係

	日程	行事・イベント名	方針	担当部署
令和2年				
1	5月31日(日)	県内一斉「ふるさと美化活動」	中止	環境保全課
2	7月4日(土) ～7月17日(金)	佐賀市民体育大会	中止	スポーツ振興課
3	7月4日(土) ～8月1日(土)	第55回銀天夜市	中止	銀天夜市 実行委員会
4	7月25日(土)	2020夏の祭典 in もろどみ～メル ヘン・夏祭り～	中止	夏の夜のメルヘン 実行委員会
5	7月31日(金) ～8月2日(日)	佐賀市・久米島町中学生交流事業 ※12月18日～20日分も中止	全行程 中止	社会教育課
6	8月予定	フランス・クサク村との国際交 流事業(中学生を派遣)	延期 (1年)	佐賀市三瀬村ふるさと 創生人材育成事業協会
7	8月1日(土) ～8月2日(日)	第49回佐賀城下栄の国まつり	中止	佐賀城下栄の国 まつり振興会
8	8月15日(土)	久保田精霊流し	中止	久保田町精霊流し 実行委員会
9	8月21日(金)	古湯・熊の川温泉花火大会2020	中止	古湯・熊の川温泉 花火大会実行委員会
10	8月23日(日)	遣唐使船レース	中止	嘉瀬川杯遣唐使船 レース推進協議会
11	8月28日(金)	川上峡花火大会	中止	大和町観光事業 実行委員会
12	市立小中学校2学期	フリー参観デー	中止	学校教育課
13	9月予定	上下水道フェア ※6月開催予定を延期していたもの	中止	上下水道局
14	9月5日(土)	佐賀県北部連合尚武会演武大会	中止	佐賀県北部連合尚武会
15	9月19日(土)～ 9月21日(月・祝)	第37回富士町古湯映画祭	中止	富士町古湯映画祭 実行委員会
16	9月26日(土) ～27日(日)	神代勝利公顕彰第8回三瀬旗少年 剣道大会	中止	神代勝利公顕彰三瀬旗少 年剣道大会実行委員会
17	9月27日(日)	佐賀市障がい者スポーツ大会	中止	障がい福祉課
18	10月上旬予定	さが三重津祭	中止	歴史・世界遺産課
19	10月18日(日)	香椎神社まつり	中止	香椎神社
20	10月24日(土)	第36回三瀬村田舎と都市のふれ あい祭り	中止	三瀬村田舎と都市のふれ あい祭り実行委員会
21	～25日(日)	第35回富士町ふれあい祭り	中止	富士町ふれあい祭り 実行委員会

22	10月29日(木)～ 1月11日(月・祝)	2020 サガ・ライトファンタジー	オープニングパレードのみ中止	サガ・ライトファンタジー実行委員会
23	10月30日(金) ～11月3日(火・祝)	佐賀インターナショナルバルーンフェスタ	中止	佐賀バルーンフェスタ組織委員会
24	バルーンフェスタ期間中の3日間	佐賀城下秋の骨董市	中止	バルーンフェスタ・サテライト実行委員会
25	10月下旬 ～11月上旬予定	シチメンソウまつり	中止	シチメンソウまつり実行委員会
26	11月7日(土) ～8日(日)	さが環境フェスティバル	WEB上での開催へ変更	e-さがしコラボ事務局
27	11月8日(日)	思斉の郷まつり	中止	思斉の郷まつり実行委員会
28	11月15日(日)	富士しゃくなげ湖ハーフマラソン大会	中止	富士しゃくなげ湖ハーフマラソン実行委員会
令和3年				
29	3月予定	グレンズフォールズ市との国際交流事業(中学生・高校生を派遣) ※令和2年3月派遣を1年延期していたもの	中止	国際課

(3) 市有施設関係(利用制限)

山中キャンプ場・・・7月及び8月については、県外の方の利用は遠慮いただく。

4 給付金関係

(1) 特別定額給付金(10万円)

《申請・給付の状況(7月31日現在)》

ア 対象世帯数 101,624世帯

イ 申請状況

	申請件数			申請率 (%)
	郵送・窓口	電子	計	
5月	81,007	3,438	84,445	83.1%
6月	13,272	50	13,322	13.1%
7月	2,064	23	2,087	2.1%
計	96,343	3,511	99,854	98.3%

*申請受付開始：電子申請5/1～、郵送申請5/18～

*申請期限：8月17日(月)

ウ 支給状況

	支給件数			支給率 (%)
	郵送・窓口	電子	計	
5月	37,573	3,346	40,919	40.2%
6月	54,825	141	54,966	54.1%
7月	3,021	23	3,044	3.0%
計	95,419	3,510	98,929	97.3%

* 支給開始：電子申請 5/12～、郵送申請 5/26～

エ 未申請者（世帯主）の状況

- ①未申請数（7/31 現在） 1,648世帯（内外国人 45世帯）
 ②郵便不達数 93件（7月30日 再郵送）
 ③未申請者再勧奨
- i. 7月17日 中部広域連合を通じて介護事業者への特別定額給付金案内
 - ii. 7月30日 未申請者へ申請書再発送（郵送）
 - iii. 8月5日 防災行政無線による広報（朝夕2回）
 - iv. 8月5、6日 公用車による広報

オ 住所不定者対応状況

- i. 7月17日～21日 住所不定者への周知（16箇所調査、4人対応）
- ii. 7月20日 ネットカフェへ特別定額給付金案内チラシ配布

(2) ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業（5万円～）

低所得のひとり親世帯に対する臨時特別給付金の支給

（基本給付：5万円＋第2子以降児童1人につき3万円、追加給付：5万円）

≪申請・給付の状況（8月3日現在）≫

【対象者】2,900人見込

【支給状況】・予算額における支給率47%

- ・児童扶養手当受給者の基本給付については、7月28日支給済み
- ・それ以外の給付については、8月3日から申請受付開始
- ・8月以降申請受付分は、審査後9月から順次支給予定

(3) 就学援助受給世帯教育支援給付金支給事業（1万円）

就学援助受給世帯に対する教育支援給付金の支給（児童生徒1人当たり1万円）

≪申請・給付の状況（8月3日現在）≫

【対象者】2,704人

【支給状況】・第1回支給を7月31日に実施（6月認定分まで2,677人）

- ・7月認定（27人）以降については随時支給予定

5 緊急経済対策（市支援）関係

【別紙1】

6 地方創生臨時交付金について

(1) 概要

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下、「交付金」という。）については、国の令和2年度補正予算の成立によって、第1次補正で1兆円、第2次補正で2兆円、総額3兆円が地方自治体の財源として措置された。

(2) 交付対象事業

地方自治体における感染拡大の防止策、地域経済対策や住民生活の支援など、地域の実情に応じた地方創生に資する事業で、交付対象事業の基本的な考え方は、第2次補正でも変更なし。

(3) 市の交付限度額 約27億 665万円

《内訳》

配分項目	佐賀市
1次配分（1次補正対応分）	6億8,530万円
2次配分（2次補正対応分）	20億2,135万円
3次配分（1・2次補正残分）	未定

(4) 現時点における予算措置（交付金対応分） 約17億8,485万円

《内訳》

予算計上時期	補正額	備考
4月専決	15億円	市緊急経済対策（基金対応）
6月追加補正	2億8,485万円	

(5) 追加支援の考え方について

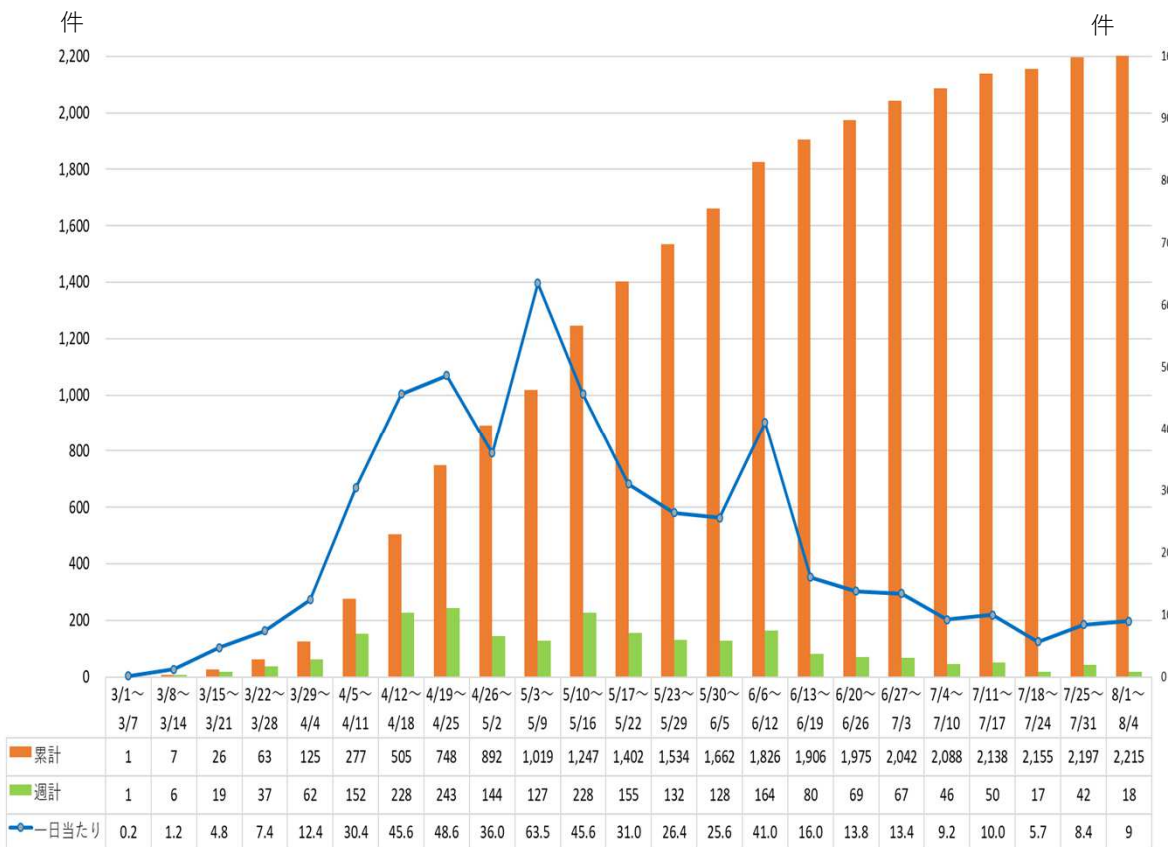
【別紙2】

緊急経済対策（市支援）の状況

別紙1

1 セーフティネットの認定状況（8月4日時点）

中分類業種	認定件数	平均売上減少率(※)
飲食店	341	47%
総合工事業	151	48%
その他の小売業	137	30%
職別工事業(設備工事業を除く)	136	43%
医療業	131	22%
洗濯・理容・美容・浴場業	114	30%
設備工事業	89	43%
機械器具小売業	78	40%
飲食料品小売業	77	29%
飲食料品卸売業	60	33%
食料品製造業	48	32%
その他の卸売業	48	32%
不動産取引業	45	51%
技術サービス業（他に分類されないもの）	43	44%
織物・衣服・身の回り品小売業	42	45%
不動産賃貸業・管理業	39	30%
社会保険・社会福祉・介護事業	39	19%
道路貨物運送業	38	25%
専門サービス業（他に分類されないもの）	36	48%
自動車整備業	36	36%
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	35	37%
その他の事業サービス業	35	40%
その他の教育、学習支援業	33	44%
宿泊業	28	67%
(中略)	:	
合計	2,215	



※「一日当たり」については、週計を当該週の営業日で除して算出

- 一日当たりの認定件数は、4月から5月上旬にかけて急増したが、最近では低減傾向にある。
- 認定事業者数は「飲食店」が341件で最も多く、売上減少率は「宿泊業」が67%と最も大きい。
- 「飲食店」、「宿泊業」、「小売業」が全認定件数に占める割合は33%程度と依然として高い。

緊急経済対策（市支援）の状況

2 佐賀市事業継続支援金の申請等の状況（8月3日時点）

（1）経緯

4月24日（金）	・ 議会全員協議会で制度案について説明 ・ 関連予算13.8億円を専決処分
5月1日（金）	申請受付開始（申請期限：8月28日（金）まで）
5月12日（火）～	支援金支給開始。以降、申請受付から2週間程度（最速7日）で支給を実施中

（2）申請受付、支払等の状況

（単位：件）

受付		審査		支払（予定含む）										
月日	件数	交付決定	不交付決定	法人				個人				件数 合計	支払額 (千円)	一件当たり 金額(千円)
				基本	追加	上乗せ	小計	基本	追加	上乗せ	小計			
5月1日～7日	209	181	1	23		30	53	91		37	128	181	33,100	183
5月8日～14日	425	302	6	42		40	82	160	1	59	220	302	52,300	173
5月15日～21日	332	312	3	53		45	98	134	5	75	214	312	57,500	184
5月22日～28日	513	454	4	39	4	74	117	132	23	182	337	454	90,100	198
5月29日～6月4日	501	523	2	47	13	85	145	128	36	214	378	523	105,200	201
6月5日～11日	565	569	2	63	9	110	182	104	43	240	387	569	121,100	213
6月12日～18日	605	566	4	40	9	107	156	85	56	269	410	566	120,500	213
6月19日～25日	451	505	3	46	11	124	181	88	65	171	324	505	110,500	219
6月26日～7月2日	360	358	1	44	10	61	115	66	36	141	243	358	73,600	206
7月3日～9日	457	411	4	35	6	83	124	64	51	172	287	411	87,300	212
7月10日～16日	388	458	4	43	12	91	146	71	46	195	312	458	98,100	214
7月17日～23日	312	325	4	31	8	63	102	46	32	145	223	325	69,800	215
7月24日～30日	278	280	1	23	5	66	94	37	28	121	186	280	62,700	224
7月31日～8月3日	116	114	0	18	3	19	40	18	14	42	74	114	23,400	205
合計	5,512	5,358	39	547	90	998	1,635	1,224	436	2,063	3,723	5,358	1,105,200	206

※同一事業者が「基本」申請の後に「追加」申請を行った場合は、「基本」・「追加」の双方の区分で受付件数を計上している。

緊急経済対策（市支援）の状況

(3) 決算見込み

(単位：千円)

人格	区分 (売上の減少率)	当初見込 (4月専決)					審査済分 (8月3日時点)		保留分		今後の申請見込		決算見込					
		中小企 業者 (件)	該当率 (%)	対象数 (件)	申請 見込数 (件)	占有率 (申請率) (%)	支援金額 (A)	件数 ①	支給済額 (B)	件数 ②	未支給 金額 (C)	申請見 込数 (件) ③	支給 見込額 (D)	件数 (件) (①+②+③)	占有率 (申請率) (%)	支給見込額 (E) = (B) + (C) + (D)	差引 (A)-(E)	
法人	上乘せ (50%以上)	7,176	32%	2,296	1,837	22.6	722,000	1,088	435,200	35	14,000	404	161,600	1,527	18.8	610,800	111,200	
	基本 (20%以上50%未満)		50%	3,588	2,870	35.4	564,000	457	91,400	15	3,000	170	34,000	642	7.9	128,400	435,600	
	非該当 (20%未満)		18%	1,292														
	計			7,176	4,707	58.0	1,286,000	1,545	526,600	50	17,000	574	195,600	2,169	26.7	739,200	546,800	
個人	上乘せ (50%以上)	937	32%	300	240	3.0	47,100	2,499	499,800	79	15,800	928	185,600	3,506	43.2	701,200	△ 654,100	
	基本 (20%以上50%未満)		50%	469	375	4.6	36,900	788	78,800	25	2,500	293	29,300	1,106	13.6	110,600	△ 73,700	
	非該当 (20%未満)		18%	169														
	計			937	615	7.6	84,000	3,287	578,600	104	18,300	1,221	214,900	4,612	56.8	811,800	△ 727,800	
合計	上乘せ (50%以上)	8,113	32%	2,596	2,077	25.6	769,100	3,587	935,000	114	29,800	1,332	347,200	5,033	62.0	1,312,000	△ 542,900	
	基本 (20%以上50%未満)		50%	4,057	3,245	40.0	600,900	1,245	170,200	40	5,500	463	63,300	1,748	21.5	239,000	361,900	
	非該当 (20%未満)		18%	1,460														
	計			8,113	5,322	(65.6)	1,370,000	4,832	1,105,200	154	35,300	1,795	410,500	6,781	(83.6)	1,551,000	△ 181,000	

※「追加」申請の件数は、「上乘せ」の区分に計上し、「追加」申請の前段でなされた「基本」申請分は、「基本」の件数から控除している。
 ※当初の申請見込数は、中小企業者数に該当率を乗じ、そのうちの8割から申請があるものとして積算



現状では、181,000千円の予算不足が見込まれることから、専決処分による追加予算措置を行う予定

緊急経済対策（市支援）の状況

< 今後の申請見込み >

【件数】

8月4日（火）申請受付	61件	
8月5日（水）～28日（金）	1,734件 (=17日×102件/日)	最も申請の多かった6月の 平均申請件数で積算
合計	1,795件	

【支援金額】

(単位：件、千円)

		件数	金額
法人	上乘せ	404	161,600
	基本	170	34,000
個人	上乘せ	928	185,600
	基本	293	29,300
合計		1,795	410,500

※現在の審査状況と同一比率（法人：個人、上乘せ：基本の割合）で申請があった場合で積算

(4) 追加予算措置が必要となった理由

申請件数及び「上乘せ条件を満たす場合」の見込み増

⇒ **市内事業者の状況が当初見込みより深刻**

◎申請件数の見込み増

市内の中小企業数（8, 113件：H28経済センサス）のうち、**5, 322件（65.6%）**の申請を当初見込んでいたが、決算見込みでは、**6, 781件（83.6%、+18.0ポイント）**と大幅な増加見込みとなった。

◎「上乘せ条件を満たす場合（売上額50%以上減少）」の割合の見込み増

当初は「上乘せ条件を満たす場合」の件数割合を、**25.6%**と見込んでいたが、決算見込みでは、**62.0%（+36.4ポイント）**と非常に高い割合となった。

(※) 予算積算時には、休業要請等の状況（4/22～5/6）は考慮していない。

緊急経済対策（市支援）の状況

3 宿泊支援事業

「ちょい旅さが」市民宿泊キャンペーン

市民を対象として、市内のホテル・旅館の特別宿泊プランを半額で利用できるキャンペーンを実施

- ・ 1回目：6月1日（月）から販売を開始し、15日（月）完売により販売終了
- ・ 2回目：7月6日（土）から販売を開始し、即日完売により当日で販売終了
- ・ 1、2回目の合計予約件数：1, 5 5 0 件

4 温泉給湯使用料の減免措置 ⇒旅館の温泉給湯使用料4月、5月分を全額免除済

5 プレミアム付商品券発行事業

(1) 事業の概要

プレミアム率	25%
発行総額	2.0億円（5,000円×40,000冊）
販売総額	1.6億円（4,000円×40,000冊）
券種の構成	1冊：500円/枚×10枚（1人10冊まで）※購入限度40,000円/人
購入対象者	佐賀市民
販売方法	特設会場において先着順で販売
販売場所	6/13（土）、14（日）4会場、6/17（水）3会場
販売状況	6/13、14、17の3日間ともに1時間程度で完売し、販売終了
利用期間	R2.6.13（土）～R2.9.30（水）
参加店舗の要件	・ 中小企業者が運営する市内に所在する飲食店・小売店 ・ 令和2年1月～6月のいずれか1か月の売上が前年同月比10%減 ・ 新型コロナウイルスの感染防止対策（3密対策等）を実施すること
参加店舗数	660店舗（第8版：R2.8.6現在）
発行主体	佐賀市（株）佐賀広告センターへ委託

緊急経済対策（市支援）の状況

（２）商品券の利用状況（参加店舗及び換金状況）【参加店舗は8月6日、換金状況は7月17日時点】

業種	参加店舗数 ①	換金店舗数 ②	換金（使用）割合 ②/①	換金金額 （円）	換金総額に占める 業種の割合	1店舗あたりの 換金金額（円）
飲食店	311	85	27.3%	10,398,000	16.9%	122,329
小売店	340	122	35.9%	50,894,500	82.7%	417,168
飲食・小売	9	3	33.3%	239,000	0.4%	79,667
合計	660	210	31.8%	61,531,500	100.0%	-

○換金した店舗数は、210店舗（31.8%）あり、換金金額は、61,531,500円（発行総額の約31%）

○換金金額の業種割合は、小売店の82.7%に対し、飲食店は16.9%と小さい。

（３）参加店舗の評価【7月22日時点】

飲食店	<ul style="list-style-type: none"> ・商品券のおかげで客が増えた。 ・常連客の来店回数が増えた。 ・家族連れや新規客が増えた。
小売店	<ul style="list-style-type: none"> ・商品券のおかげで客が増えた。 ・新規の客が増えた。 ・お中元利用の客が多かった。 ・商品券の発行額を増やしてほしい。

（４）市民の意見【5月30日～7月20日】

- ・電話、メールで1,727件の意見が寄せられた。
- ・うち約8割（1,346件）が問合せ、約2割（381件）が苦情
- ・苦情の約7割（274件）を「買えなかった」が占め、期待の大きさが伺えた。

（５）経済団体の意見

- ・商品券は、事業者救済に役立った。
- ・第2弾があれば、ぜひお願いしたい。

緊急経済対策（市支援）の状況

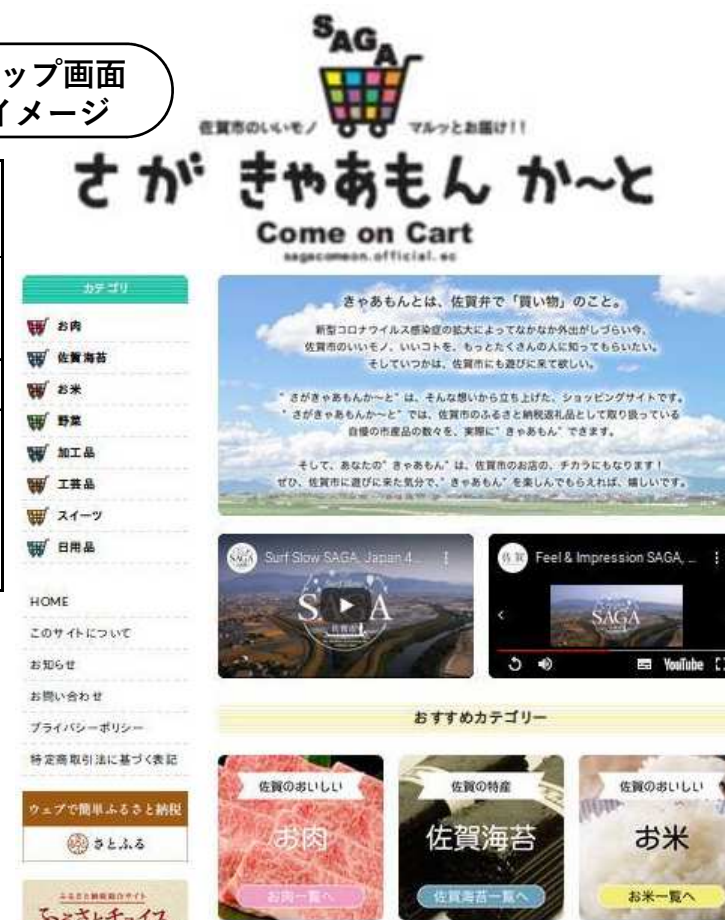
6 ふるさと納税PR事業

ふるさと納税ポータル サイト内でのPR強化	ふるさとチョイスでの本市特集（5月26日（火）～6月30日（火）） 楽天（スーパーセールに合わせて広報）（6月4日（木）～11日（木））
登録品目の増強	802点（米、肉、海苔、果物等） ⇒ 1,350点に増加（米、肉、野菜、菓子、諸富家具等） （8月1日時点）

7 ECサイトによる市産品販売促進事業

ECサイト名	さがきやあもんか〜と 〈SAGA Come on Cart〉 http://sagacomeon.official.ec/
出品事業者	ふるさと納税協賛事業者のうち47事業者83商品で 6月18日（木）サイトオープン
実施主体	佐賀市観光協会
サイトへの誘導策	【8月下旬~】 ・観光地等を扱った短編動画を制作、その中でクイズを出題 ・回答者の中から抽選で、ECサイトで使えるクーポン（クーポンコード）をプレゼント

トップ画面
イメージ



新型コロナウイルス感染症の対策について

全員協議会資料
令和2年8月7日

別紙2

○佐賀市対策の基本的な考え方

	感染拡大期 ～命を守る～	withコロナ期 ～暮らしと経済を取り戻す～	収束・復興期 ～あらゆる活動を元気にする～
地域経済	<p>活動抑制への協力要請を行いながら、雇用と事業の維持を図る</p> <p>【国・県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○持続化給付金 ○雇用調整助成金 ○資金繰り支援、特別貸付等 ○休業要請に応じた事業者等支援 <p>【佐賀市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市施設・イベントの制限 ○事業継続支援金の支給 ○ふるさと納税による地場産品の販売促進 	<p>感染拡大に備えながら、域内循環の活性化を図り、新しい日常を見据えて経済活動の回復を目指す</p> <p>【国・県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○持続化給付金の対応強化 ○雇用調整助成金の拡充 ○新業態スタート補助金 ○「佐賀支え愛」応援キャンペーン ○家賃補助 ○農林水産業の支援 ○デジタル化の推進 <p>【佐賀市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市内宿泊施設への宿泊補助 ○飲食店等の支援（プレミアム付商品券発行） ○一次産業、観光関連産業の支援 ○テレワークの推進 	<p>域外も含めた活動を加速させるとともに、雇用対策を行い、強い経済基盤をつくる</p> <p>【国・県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○サプライチェーン改革 ○輸出の強化 ○国内需要の喚起 ○所得向上への支援 <p>【佐賀市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○雇用対策（企業誘致、事業承継、創業支援） ○観光キャンペーンによる国内誘客の促進 ○移住・定住の促進 ○デジタル化・リモート化の促進
市民生活	<p>市民の生命・健康を最優先しながら、生活の維持を図る</p> <p>【国・県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住宅確保給付金 ○特別定額給付金 ○緊急小口資金、総合支援資金等 <p>【佐賀市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○感染防止の徹底、注意喚起 ○税や公共料金の支払猶予 ○医療機関等へマスクや消毒液の提供 ○困窮世帯の支援（失業者対策等） 	<p>感染拡大に備えながら、生活基盤の立直しを図り、新たな日常を見据えて市民活動の回復を目指す</p> <p>【国・県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○経済的に困窮する学生、ひとり親世帯への支援 ○文化・スポーツへの支援 ○遠隔授業環境整備、マイナンバーカード利用促進 <p>【佐賀市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○避難所の環境整備と備蓄品の確保 ○市民活動・文化芸術・スポーツの活性化 ○遠隔授業環境整備の加速化 ○公共交通の利用促進 ○キャッシュレスの推進 	<p>地域のつながりの強さを生かしながら、市民活動を加速させ、暮らしやすさを高める</p> <p>【国・県】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○デジタル社会の推進 ○社会的連帯の醸成 <p>【佐賀市】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○イベントの開催 ○交流活動の拡大 ○マイナンバーカード普及の加速化 ○デジタル化・リモート化の促進

次なる対策について(9月補正)

○次なる対策の考え方

withコロナ、afterコロナを想定し、地方創生臨時交付金を最大限活用しながら、「感染予防」、「市民生活支援」、「経済対策」といった喫緊の課題への対応に加えて、デジタル化、リモート化など将来を見据えた「新たな日常」に資する事業を幅広く展開する。

1 感染症予防対策

2 市民生活支援

3 経済対策



4 「新たな日常」の推進

(展開分野：防災、医療、商工業、農林業、教育、福祉、環境、市民活動、文化芸術、交通、水道など)

次なる対策について(9月補正)

○検討中の主な事業

1 感染症予防対策

- ①医療体制の充実
 - ・富士大和温泉病院での機器等の導入、施設の改修・整備
 - ・夜間こども診療所等での機器等の導入、施設の改修
- ②感染予防の強化
 - ・各施設等の飛沫感染予防
 - ・インフルエンザとの同時流行を抑制するための予防接種助成
 - ・市内農産物直売所への支援 など

2 市民生活支援

- ①R2.4.28以降出生児への生活支援
 - ・新生児への臨時給付金の独自給付
- ②文化芸術活動への支援
 - ・文化会館等を利用する団体・個人に対する利用料の補助
- ③就労継続支援事業所への支援
 - ・売上が減少している事業所への助成 など

3 経済対策

- ①飲食・小売業を中心とした地域経済の活性化
 - ・プレミアム付商品券の発行(2回目)
- ②地場産品や伝統産業への支援
 - ・販路確保や事業者の新しい取組を支援
- ③市内の公共交通維持のための支援
 - ・バス事業者向けバスセンター使用料補助 など

4 「新たな日常」の推進

- ①新たな時代に対応する教育環境の実現
 - ・小中学校への学習端末配置及び環境整備
- ②テレワークの促進
 - ・中小企業等への導入支援、市職員のテレワーク推進
- ③キャッシュレスの推進
 - ・証明窓口でのキャッシュレス決済
 - ・市税(既決対応)・上下水道料金のスマホ決済収納 など

予算規模について (地方創生臨時交付金対応分)

第1弾

緊急の経済対策
(4月専決)

15億円

第2弾

市民・事業者に
寄り添った支援策
(6月追加補正)

2.9億円

15億円

～ 第3弾 ～

次なる対策
(9月議会へ提案)

累計 36億～38億円

18億～20億円
で検討中

2.9億円

15億円

累計 17.9億円